

所 属	農政部農政課		
係 名	スマート農業推進係	内線	4023

スマート農業技術を核とした栽培体系への転換支援

- 1 事業費 100,000 (15,000 → 115,000)
【財源内訳】 【主な使途】
国庫 100,000 補助金 100,000

2 背景・事業目的

農業者の減少や高齢化が進行する中、労働生産性の高い農業構造への転換に向けて、スマート農業技術の現場導入とその効果を高める栽培体系への抜本的な転換等の取組を総合的に支援する。

3 事業概要

スマート農業技術体系への転換支援（100,000 千円）

スマート農業技術の導入とその効果を高めるための栽培体系への転換等を一体的に実施する取組に対し、機械導入費、資機材費、ほ場整備費、改植・新植費等を総合的に支援する。

〔補助対象〕 農業者、農業者が組織する団体等

〔補助率〕 1／2 以内（機械導入等）、定額（ソフト）

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) (2) 農業振興費 (明細書事業名) ○総合農政推進費 スマート農業推進費
--

所 属	農政部畜産振興課		
係 名	畜産基盤係	内線	4141

新 畜産物の供給を支える生産体制強化への支援

- 1 事業費 20,168 (0 → 20,168)
- | | |
|-----------|------------|
| 【財源内訳】 | 【主な使途】 |
| 国庫 20,168 | 補助金 20,168 |

2 背景・事業目的

食鳥処理施設の処理能力を最大限発揮するため、一部手作業による非効率な処理工程の改善に向けて、省力化・自動化装置の導入を支援することで、経営の効率化を図る。

3 事業概要

畜産物の供給を支える生産体制の強化 (20,168 千円)

産地の生産基盤強化に向け、食鳥処理施設の省力化・自動化装置の導入を支援する。

[補助対象] 食鳥処理事業者

[補助率] 1／2以内

(款) 6 農林水産業費 (項) 2 畜産業費 (目) (2) 畜産振興費 (明細書事業名) ○畜産物消費流通対策費 食肉流通施設整備事業費
--

所 属	農政部農地整備課		
係 名	水利・農道係、ほ場整備係、総合整備係 ため池防災係	内 線	4238、4240 4243

新 地震・大雨等に備えた農業用施設の防災・減災対策の推進

- 1 事業費 600,000 (0 → 600,000)
- | | |
|-------------|---------------|
| 【財源内訳】 | 【主な使途】 |
| 県債 505,900 | 工事請負費 592,000 |
| 分・負 79,283 | |
| 一般財源 14,817 | |

2 背景・事業目的

熊本地震や今年度多発している大雨等の自然災害を踏まえ、農地等への被害を防止するため、農業用ため池や水路の整備とともに、災害時に主要道路の迂回路として機能する農道や、農村地域の排水対策となる農地整備を推進する。

3 事業概要

- (1) 農業用ため池や水路の整備
- ・ 県営ため池防災対策事業 (466,000 千円)
恵那市大井町地内 他
- (2) 災害時に主要道路の迂回路として機能する農道整備
- ・ ふるさと農道整備事業 (88,000 千円)
郡上市高鷲町西洞地内 他
- (3) 農村地域の排水対策となる農地整備
- ・ 県単経営体育成基盤整備事業 (46,000 千円)
飛騨市古川町杉崎地内 他

(款) 6 農林水産業費 (項) 4 農地費 (目) (7) 農地防災事業費
(明細書事業名) ○単独事業 県営ため池防災対策事業費 他

所 属	林政部森林保全課		
係 名	治山係	内線	4416

新 地震・大雨等に備えた治山施設による防災・減災対策の推進

- 1 事業費 600,000 (0 → 600,000)
- | | |
|-------------|---------------|
| 【財源内訳】 | 【主な使途】 |
| 県債 565,100 | 工事請負費 550,000 |
| 一般財源 34,900 | |

2 背景・事業目的

熊本地震や今年度多発している大雨などを踏まえ、災害リスクが高く早急な対策が求められる森林において治山施設の整備を推進し、山地防災力の強化を図る。

3 事業概要

山地災害の復旧と事前防災対策、既存治山施設修繕の推進

・ 治山事業費（緊急県単事業）（600,000 千円）

山縣市円原、揖斐川町谷汲神原地内 他

（款）6 農林水産業費（項）5 林業費（目）(5) 治山費
（明細書事業名）○単独事業 治山事業費

所 属	県土整備部 道路建設課／道路維持課／河川課／砂防課			
係 名	改良係	企画・市町村道係／ 安全防災係／維持管理係	改良係／維持係	砂防保全係
内 線	4585	4614/4624/4622	4637/4633	4653

新 暮らしの安全・安心確保対策の推進

- 1 事業費 6,400,000 (0 → 6,400,000)
- | | |
|----------------|-----------------|
| 【財源内訳】 | 【主な使途】 |
| 県 債 5,200,400 | 工事請負費 5,457,700 |
| 分・負 81,000 | 委託料 339,300 |
| 一般財源 1,118,600 | |
- 2 背景・事業目的
- 県民の暮らしの安全と安心を守るため、熊本地震や今年度多発する集中豪雨等の自然災害への備えとなる防災・減災対策や、老朽化したインフラ施設の安全確保対策を実施する。
- 3 事業概要
- (1) 道路、河川、砂防施設の防災・減災対策 (2,357,000 千円)
- 緊急輸送道路等の機能強化 (斜面对策、橋りょうの段差対策等)
(国)156号(高山市)、(国)157号(岐阜市)、(国)417号(大垣市)、
(国)418号(山県市)、(主)北野乙狩線(関市) 他
 - 河川施設の機能強化 (堤防強化、護岸整備)
金草川(養老町)、長良川(郡上市) 他
 - 砂防施設の機能強化 (溪流の保全対策等)
初鹿谷(本巣市)、葛谷(下呂市) 他
- (2) 老朽インフラ施設の安全確保対策 (4,043,000 千円)
- 道路排水施設の緊急的な補修等
(国)303号(揖斐川町)、(主)南濃関ヶ原線(海津市)、
(一)長森各務原線(各務原市)、(一)苗木恵那線(中津川市) 他
 - 河川・砂防関係施設の緊急的な補修等
蜂屋川(美濃加茂市)、庄川(白川村)、宮川(飛騨市)、
三笠(多治見市) 他

(款) 8 土木費	(項) 2 道路橋りょう費	(目) (2) 道路橋りょう維持費	他
(明細書事業名) ○単独事業			
道路維持修繕費 他			

所 属	都市建築部都市政策課まちづくり事業推進室		
係 名	新交通準備係	内線	4727

まちの賑わい創出に向けた交通システムの在り方検討の推進

- 1 事業費 30,000 (0 → 30,000)
- | | |
|-------------|------------|
| 【財源内訳】 | 【主な使途】 |
| 一般財源 30,000 | 委託料 30,000 |

2 背景・事業目的

県都岐阜市を中心とした岐阜圏域の目指すまちづくりの5本柱※を実現する上でひとつのツールとなる交通システムの在り方について、現在「次の世代につなげる県都岐阜市を中心とした交通システムの在り方検討会」（以下、「検討会」という。）において検討を進めている。

令和8年8月には、検討会の資料や議論の内容、今後の進め方等をまとめた中間報告を公表した。

今後は、検討会の下部組織となる作業部会において更に議論を深めていくため、より詳細な調査・検討を進めていく。

3 事業概要

- 新** ・車線減少等による主要交差点での交通影響検討（25,000千円）
新交通システムを導入した場合における主要交差点での交通シミュレーションを実施し、混雑状況等について調査・検討を行う。
- 新** ・既存インフラへの影響検討（5,000千円）
新交通システムを導入した場合における既存インフラへの影響を構造計算によって把握し、補強の必要性や対策等について調査・検討を行う。

※ 「県都岐阜市を中心とした岐阜圏域の目指すまちづくりの5本柱」

- (1) こどもやお年寄り、すべての人が輝くまち
- (2) クリーンで環境に優しい洗練されたまち
- (3) 巡って楽しい便利で快適なまち
- (4) 人やモノを呼び込む魅力豊かなまち
- (5) 災害に強く安全で安心なまち

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) (1)都市計画総務費
(明細書事業名) ○都市計画推進費
まちづくり推進費

所 属	都市建築部都市整備課		
係 名	街路係	内線	4741

新 暮らしの安全・安心確保に向けた街路事業の推進

1 事業費 290,000 (0 → 290,000)

【財源内訳】

【主な使途】

県 債 208,800

工事請負費 290,000

分 ・ 負 58,000

一般財源 23,200

2 背景・事業目的

安心して暮らせるまちづくりに向け、熊本地震などを踏まえ、災害時にも交通機能を確保し、避難や救援・支援活動に資する道路の整備を実施する。

3 事業概要

避難や救援・支援活動に資する道路の整備 (290,000 千円)

(都) 犬山東町線バイパス (各務原市)

(都) 大垣環状線 (大垣市)

(都) 大野揖斐川線 (揖斐川町)

(都) ^{まつのきしもばやし}松之木下林線 (高山市)

(款) 8 土木費 (項) 5 都市計画費 (目) (2) 街路事業費
(明細書事業名) ○ 単独事業
街路事業費

所 属	都市建築部リニア未来都市局公園緑地課		
係 名	整備管理係	内線	4915

新 県営都市公園の安全・安心確保対策の推進

- 1 事業費 110,000 (0 → 110,000)
- | | |
|--------------|--------------|
| 【財源内訳】 | 【主な使途】 |
| 一般財源 110,000 | 工事請負費 90,000 |
| | 委託料 20,000 |

2 背景・事業目的

ゲリラ豪雨等による気象災害や、マツ枯れ・ナラ枯れといった森林病虫害による樹勢の衰えにより、倒木や枝折れが発生している。

県営都市公園においては、日常的に巡視点検を実施しているものの、目視のみでは倒木の危険性を予見することが困難であるため、樹木医等の専門技術者による点検・診断を行うことによって、確実な危険木対策を実施し、県営都市公園の更なる安全性向上を図る。

3 事業概要

県営都市公園倒木対策（110,000 千円）

県営都市公園内の園路沿いや施設際の樹木を中心に、樹木医等の専門技術者による樹木の点検・診断を行うとともに、危険と判断された樹木について適切な措置（伐採や剪定等）を実施する。

（款）8 土木費（項）5 都市計画費（目）(4) 都市公園費
（明細書事業名）○単独事業
都市公園整備費

所 属	教育委員会教育総務課		
係 名	教育企画係	内 線	8519

魅力ある学校づくりの推進

1 事業費 6,363,453 (0 → 6,363,453)

【財源内訳】

国庫 6,229,680
繰入金 133,773

【主な使途】

積立金 6,229,680
備品購入費 26,600
工事委託料 21,687

2 背景・事業目的

国の「高校教育に関する基本方針（グランドデザイン）」を踏まえ、県立高等学校3校を高校教育改革先導拠点校とし、3つの類型ごとに先導的な取組を推進する。

3 事業概要

（1）高等学校等教育改革促進基金の積立（6,229,680 千円）

高校教育改革を推進するため、国から交付される高等学校等教育改革促進事業費補助金を受け入れ、基金に積み立てる。

新（2）改革先導拠点校における高校教育改革の推進（133,773 千円）

＜高等学校等教育改革促進基金事業＞

高校教育改革の先導的な取組を推進するため、施設整備に必要な調査・設計や設備・備品の導入等を行う。

（改革先導拠点校における主な取組）

【類型1】アドバンスト・エッセンシャルワーカー等の育成

岐阜工業高等学校

- ・高い技能とAI/DXの素養をともに育成するカリキュラム改革
- ・実習棟の新築、最先端の実習機器等の導入

【類型2】理数系人材の育成

大垣北高等学校

- ・AIの知識習得にとどまらず、実践的な活用まで含めたカリキュラム改革
- ・「地域の学びのハブ」となる施設を整備

【類型3】多様な学習ニーズに対応した教育機会の確保

華陽フロンティア高等学校

- ・生徒の状態やニーズに合わせた多様な選択式講座の実施
- ・必要な時に学校や専門人材に相談できるシステムの構築

(款) 10 教育費	(項) 1 教育総務費	(目) (2) 事務局費
(明細書事業名) ○事務局管理費	教育行政指導費	
(款) 10 教育費	(項) 4 高等学校費	(目) (3) 教育振興費
(明細書事業名) ○教育改革推進費	高等学校等教育改革推進事業費	